



2023年9月21日
第28号

JR東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



申3号「川崎統括センター・鶴見線オフィスの 労働条件に関する説明申し入れ」（仮称）を提出！



「変革2027」では、「安全の確保をベースとして業務を高度化し、お客さまが求める輸送サービスを創造することを目指す」としています。また、「今後、さらなる生産人口の減少やライフスタイル等の社会環境の急激な変化、技術革新の進展等に対応しながらお客さまが求める輸送サービスを提供していくため…（中略）…」とあります。しかしながら、過日提案された内容からは、最も重要である「実施内容」や「周知・教育」「実施スケジュール」が不明確であり、参考資料にも詳細は記載されていません。現場においては説明がされているものの、不明瞭な部分が多く組合員は不安を抱えています。施策を担う組合員が不安を抱えたままでは「変革2027」の実現や「グループの持続的成長」はあり得ません。

従いまして、JR東労組横浜地本は昨日9月20日（水）、横地申3号「川崎統括センター・鶴見線オフィスの労働条件に関する説明申し入れ」（仮称・全23項目）を提出しました！組合員の不安を解消し、施策についてきちんと議論出来る環境を整えるためにも、川崎支部・鶴見線営業所分会と連携し交渉に向けて議論を積み重ねていきます！

施策の全容を説明し、よりよい施策を実現していくために 川崎支部・鶴見線営業所分会と連携し、議論を積み重ねていきます！